



ほ な み
穂 立

第 11 号

令和 7 年 1 月 30 日発行

<https://toyoura.shibata.ed.jp> (随時、日記更新中!!)

終戦から 80 年 この一年に考えたいこと

校長 小嶋 修

新年を迎え、気持ちを新たに3学期が順調にスタートしました。3学期は一年の締めくくりの時期であり、3年生にとっては中学校生活三年間のまとめであるとともに、9年間の義務教育終了の大きな節目である重要な時期です。また、昨年、豊浦中学校は創立50周年を迎え、今年は今更なる歴史と伝統を築く一年目になります。今後50年を見据え、着実な一歩を進めていかなければなりません。次のステップである進学や進級に向けて、一日一日を有意義に過ごす3学期にしてほしいと願っています。

さて、今年には1945年の終戦から80年の節目です。終戦以来、日本では戦争のない平和な日々を過ごすことができている。これは多くの人の努力によるものです。その一方、世界各地では、戦争や紛争、内戦など、現在も人と人が争い、多くの人命が失われ、深い悲しみを覚えます。1956年に発足した日本被団協(=日本原水爆被害者団体協議会)は、被爆者唯一の全国組織で、核兵器の廃絶や被爆者への支援を訴え続けています。この活動が評価され、昨年、ノーベル平和賞を受賞しました。授賞式で演説を行った代表委員の田中熙巳さんは、次のように世界に向けて被爆体験を語りました。

私は長崎原爆の被爆者の一人であります。13歳の時に爆心地から東に3キロ余り離れた自宅において被爆しました。1945年8月9日、爆撃機1機の爆音が突然聞こえるとまもなく、真っ白い光で体が包まれました。その光に驚愕し2階から階下にかげおりました。目と耳をふさいで伏せた直後に強烈な衝撃波が通り抜けて行きました。その後の記憶はなく、気がついた時には大きなガラス戸が私の体の上に覆いかぶさっていました。しかし、ガラスが一枚も割れていなかったのは、私の奇跡というほかありません。ほぼ無傷で助かりました。

一瞬で日常が奪われたのです。この原爆が投下されてから80年、被爆者が中心となってきた運動も平均年齢が85歳を超え、活動の縮小を余儀なくされています。戦争を直接知る人が少なくなる中、3学期の始業式において、平和について考え、戦争の悲劇を風化させず次の世代に語り継ぐことができるよう考えてほしいと話しました。平和な世界を築くためには、お互いの違いを認め合い、共に手を携えて力を合わせていくことが大切です。学校生活においても、教育目標の「言葉と心のキャッチボール」を心に留め、人と人とのつながりや絆を深め、共に手を携えて力を合わせていくことを大切にしたいと考えています。新しい年が、希望を持って歩むことのできる一年になるよう切に願っています。

生活習慣を考える！メディアと上手に付き合おう！！

12月に「メディアと上手に付き合おう」という課題で生活習慣に関する保健指導を全ての学級で行いました。学校評価アンケートの結果を受け、自分の一日の生活を、メディア機器使用や睡眠の時間などが図で確認できるようにワークシートへ記録し、時間の使い方について考え、話し合う場を設定しました。スマホ等のメディアと有効なかかわりをするには、**自分の健康的な生活を維持することとのバランスを考える**ことが大切です。長時間のメディア機器の使用は心身の健康に多大な影響を及ぼすことが様々な研究で明らかになっています。学校評価アンケートに見られる長時間利用の実態が改善されるように養護教諭は専門的な立場から健康への被害等を説明し、メディアとの付き合い方や生活の仕方を考えました。

以下は、授業後の振り返りです。年4回実施する生活習慣チェックウィークでは、メディア機器の使用時間を減らす生活への意識が少しずつ高まっています（第1回39%→第3回46%）。引き続き、**メディアバランス**について考える機会を作っていきます。ご家庭でも話し合ってみてください。



- ・今日、自分の生活を見直して、本当にメディアを使いすぎていて、やばいと思ったので、みんなからのアドバイスなどを生かして、赤いところ（メディア時間）が半分になるようにがんばっていきたいです（1年）。
- ・これからはメディア時間を意識しながら生活していきたい。メディアは楽しいけど、時間を忘れて睡眠時間が少なくならないように気を付けたい。自分で使用時間を決めたり、メディアではなく他のことに時間を使ったり、工夫をしていきたい（2年）。
- ・自分の生活を見直して、最近本当に生活リズムが崩れてきて、やばいと思った。早めにお風呂に入って、もう少し早めに寝ようと思った（2年）。
- ・使用時間を制限して、使いすぎを防いだり、休憩時間を作ったりして、体に悪影響が出ないように工夫して使っていきたい（3年）。

1/20～24学校給食週間 美味しい給食に感謝！！

「**地場産物いっぱい ～しばたの心 いただきます～**」のテーマに沿って、地場産物を工夫して取り入れた献立を楽しむことができました。3年生は卒業を前に、調理や運搬をしていただいている皆様への感謝の気持ちを込めてメッセージをプレゼントしました。これからもよろしく願います！



2学期末に実施した学校評価の結果をお知らせします。保護者の皆様、お忙しいところ
ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後の学校運営の工夫改善に生かして
まいります。

＜生徒アンケートの結果＞

	アンケート項目	7月	12月
1	平日の学習時間2時間以上	6	10
	平日の学習時間1時間以上2時間未満	23	24
	平日の学習時間1時間未満	71	66
2	授業の内容がよく分かる	96	91
3	課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる【新規】	94	93
4	授業の話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている	93	95
5	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている【新規】	92	87
6	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている【新規】	91	86
7	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている【新規】	91	94
8	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができる【新規】	92	88
9	地域のことを学ぶ学習など、地域と連携（交流）する活動を通して地域に対する興味や関心が高まった	93	87
10	学校生活は楽しい	93	93
11	学級の居心地はよい	91	93
12	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている【新規】	96	95
13	あなたの行動は学校や学級で人の役に立っている	83	82
14	自分にはよいところがある	88	88
15	先生はあなたのよいところを認めてくれている	93	95
16	学級や学年にはあなたのよいところを認めてくれる人がいる	94	94
17	誰に対しても優しく接し、思いやりのある行動をとっている	94	96
18	あいさつを誰とでも積極的に交わしている	92	88
19	時と場に応じた礼儀正しい行動をしている	99	99
20	難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している	77	82
21	いじめはどんなことがあってもいけないことだ	98	99
22	学校のきまりを守っている	97	96
23	将来の夢や希望をもっている	77	77
24	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはある	92	96
25	朝食を毎日食べている	95	96
26	ネット端末機器(スマートフォン、タブレット、パソコン、ゲーム機など)の使用を夜10時までとする「豊中SNSルール」を守っている【新規】	64	58
27	学習以外でのメディア機器使用について、使用時間に気を付けながら生活している【新規】	65	61
28	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っている【新規】	79	78
29	健康に過ごすために、学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている【新規】	91	87

＜保護者アンケートの結果＞

	アンケート項目	7月	12月
1	お子さんは楽しく学校に通っている	85	86
2	お子さんは積極的にあいさつをしている	72	77
3	お子さんは学校のきまりを守っている	93	92
4	お子さんは毎日朝食をとっている	99	96
5	学校は、お子さんのよいところを認め、伝えている	92	89
6	お子さんは毎日60分以上家庭学習をしている	27	37
7	お子さんの平日のメディア（テレビ、パソコン、ゲーム、携帯電話、SNS等）に接する時間は2時間未満である	43	47
8	お子さんはネットにつながる通信機器をもっている	98	97
9	お子さんのネット通信機器の使用について話し合いや約束をしている	85	85
10	お子さんはネット端末機器の使用を10時までとする「豊中SNSルール」を守っている	57	49
11	学校はたよりやHP等で生徒や教育活動の様子を伝えている	89	92
12	学校はいじめ問題の防止や解決に向けて適切に対応している	73	84
13	学校はお子さんの困りごと等の相談に誠意をもって対応している	75	87
14	学校は保護者・地域の声に耳を傾け連携・協力して教育活動を進めている	82	91

吹奏楽部 訪問演奏してきました！

25日（土）に、新発田リハビリテーション病院に訪問して演奏してきました。とても盛り上がり、会場にお越しの皆さんに楽しい時間を過ごしていただきました。大変貴重な交流の機会となり、来年度の訪問演奏を依頼されるほどの反響がありました。今後ともよろしく願いいたします。



【2月の主な予定】

- 2月 3日（月）全校集会 プランニングタイム（～2/4）
- 4日（火）定期テスト④
- 5日（水）諸校費口座振替日 定期テスト④ 3年人権講演会（4限）
- 6日（木）フッ化物洗口 豊中支援スクールネットワーク会議 15:30～16:30
2学年PTA年度末懇談会 18:00～集会室
- 12日（水）専門委員会（引継ぎ等）
- 13日（木）フッ化物洗口 1学年PTA懇談会 18:00～集会室
- 14日（金）**授業参観（AM）** 第2回生徒総会（PM）
- 17日（月）生徒集会
- 18日（火）フッ化物洗口 ※2年給食後下校
- 19日（水）～21日（金）**2年修学旅行（東京）**
- 26日（水）フッ化物洗口 吹奏楽部卒業コンサート
- 27日（木）PTA第2回運営委員会 18:00～
- 28日（金）3年同窓会入会式（5限）

※2/14（金）の授業参観は、毎朝、挨拶運動にご協力いただいている民生委員・主任児童委員の皆様にもご案内をして実施します。

2 学期末の学校評価を踏まえた今後の取組

□ 知の分野

【評価項目1】 「課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ」と答える生徒が80%（肯定的評価）以上にする。

課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ→93%	A評価
------------------------------	-----

【評価項目2】 「授業の話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりしている」と答える生徒を85%（肯定的評価）以上にする。

自分の考えを広げたり深めたりしている→95%	A評価
------------------------	-----

【今後の取組】

今年度、生徒たちは授業を通じて、自ら考え主体的に学びに取り組む姿が多く見られました。対話を重視した授業では、意見を交わす中で考えを深める力が育まれました。また、同和教育を通して、他者の意見に耳を傾け、共感する力が成長するなど、生徒たちの学びが一層豊かなものになったと感じています。

今後は、家庭学習を自主的・計画的に進められるよう支援し、一人一人が自分の力で自分の学びを深められる環境づくりに取り組みます。また、生徒たちが主体的に課題を見つけ、解決に向けて努力できる力を更に伸ばしたいと考えています。

お子さんの成長を温かく見守りながら、励ましのお声掛けをお願いいたします。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

□ 徳の分野

【評価項目1】 「自分には良いところがあると思う」について、85%（肯定的評価）以上にする。

自分にはよいところがあると思う→88%	A評価
---------------------	-----

【評価項目2】 「学級や学年にはあなたの良いところを認めてくれる人がいると思う」について、85%（肯定的評価）以上にする。

学級や学年にはあなたの良いところを認めてくれる人がいると思う→94%	A評価
------------------------------------	-----

【今後の取組】

今年度も生徒の「自己肯定感の向上」を目標に、スクールネットワーク活動を中核とした特別活動を展開しています。2学期は体育祭、合唱コンクール、いじめ見逃しゼロスクール集会といった行事が立て続けにあり、その都度（豊中生の合言葉※）「あじさい」に基づいた目標設定と振り返りを繰り返してきました。自身の成長と他者の良いところに目を向けることで、2つの評価項目ともに向上することができました。

3学期は卒業式において、各学年がそれぞれの立場で感謝を伝え合い、卒業生の門出を祝う活動を実践しながら自己肯定感だけでなく自己有用感の向上にも努めます。

※豊中生の合言葉

あ（挨拶）じ（時間）さ（作法・礼儀）い（いじめをしない、見逃さない）

□体の分野

【評価項目1】 体カテストで県平均以上となる種目（48種目）の割合を50%(24種目)以上にする。

体カテストの数値が、全県の平均値よりも上回った種目 → 30種目	A評価
----------------------------------	-----

【評価項目2】 「学習以外でのメディア機器使用について、使用時間に気を付けながら生活していると回答する生徒が80%以上にする。

学習以外でのメディア機器使用について、使用時間に気を付けながら生活している（肯定的評価）→61%	B評価
--------------------------------------------------	-----

※参考評価項目 平日のメディアの利用時間

時間	R4.12月	R5.7月	R5.12月	R6.7月	R6.12月
3時間以上	30%	26%	27%	37%	32%
2時間以上3時間未満	25%	38%	41%	28%	36%
1時間以上2時間未満	39%	31%	26%	28%	20%
1時間未満	7%	5%	6%	7%	12%

【今後の取組】

体カテストの結果、平均を下回る種目が多い学年がありました。引き続き、体育の授業では体力を高める運動を継続していきます。特に部活動引退後の3年生が、体力や筋力ともに低下しないよう工夫します。また、「持久力」の項目が弱いので、「体づくり運動」「持久走」の単元を中心に力を伸ばしていきたいと考えています。

健康面では、2学期に、全学級で生活習慣に関する保健の授業を学級担任と養護教諭で行い、生徒自身が自分の生活を振り返り、改善の必要性に気付かせることができました。年4回実施している「生活習慣チェックウィーク」では、メディアの使用時間に気を付けて生活している生徒が多く、メディアコントロールを意識付ける良い機会となっているため、来年度も保健指導と併せて実施していこうと考えています。

豊浦中学校 HP (<https://toyoura.shibata.ed.jp>) **豊中メモリー**より

